

ワークショップ目的

「健康」をテーマに、将来から今を俯瞰して、将来に渡って必要となる、健康増進機能、子育て支援機能、生きがいづくり機能、交流機能を現庁舎隣地敷地に集約し、新しい公共施設・公共空間をつくります。建物の機能を検討していくうえで、どのような使い方や活動の可能性があるかを一緒に考えていきます。

ワークショップの運営体制

- 事務局 : 市担当事務局
- 全体司会・進行 : (株)石本建築事務所
(一社)未来の準備室 (高校生によるワークショップ)
- アドバイザー : 市岡 綾子 日本大学工学部 専任講師
柴崎 恭秀 会津大学短期大学部 教授

ワークショップの参加者募集スケジュール(案)

2021年(令和3年)8月														9月																				
16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
● ホームページ掲載・受付開始						→ 受付期間3週程度														● 締切	● 検討委員会に報告					参加者へ通知					● 第1回ワークショップ			

ワークショップの運営方法

【1】 グループセッションによるワークショップ（全4回を想定）

□ファシリテーター・記録者：各グループごとに参加者より選出して進める（当日選出でよい）

□参加メンバー構成

10、20代（18歳～29歳）

30代（30歳～39歳）

40代（40歳～49歳）

50代（50歳～59歳）

60代以上（60歳～）

計20名程度（公募）

□進め方

「健康増進」、「子育て支援」、「生きがいづくり」「交流」の4つの機能について、5～6人のグループを作り、すべてのテーマでの意見を出し合う。各グループは年代や男女が分散されていることが望ましい。

【2】 高校生によるワークショップ（全4回を想定）

□対象：市内の高校に通う高校1～2年生（16歳～17歳） 10名程度

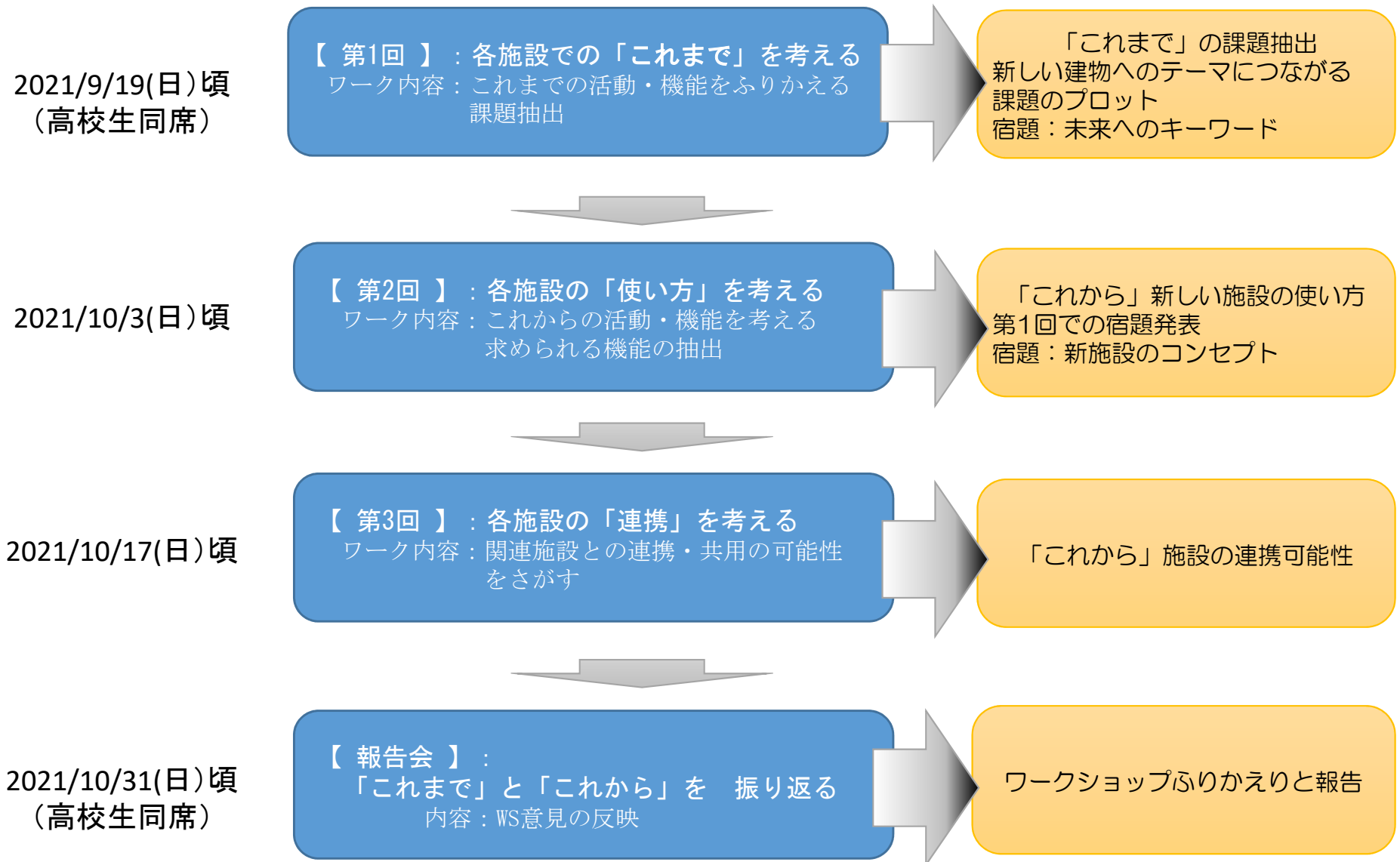
将来の施設のメインユーザーとなる世代に、各校のリサーチャーとして同世代からの意見収集をしてもらい年代の代表としてグループワークしてもらう。

□開催方法：第1回は全体ワークショップに同席し行う。

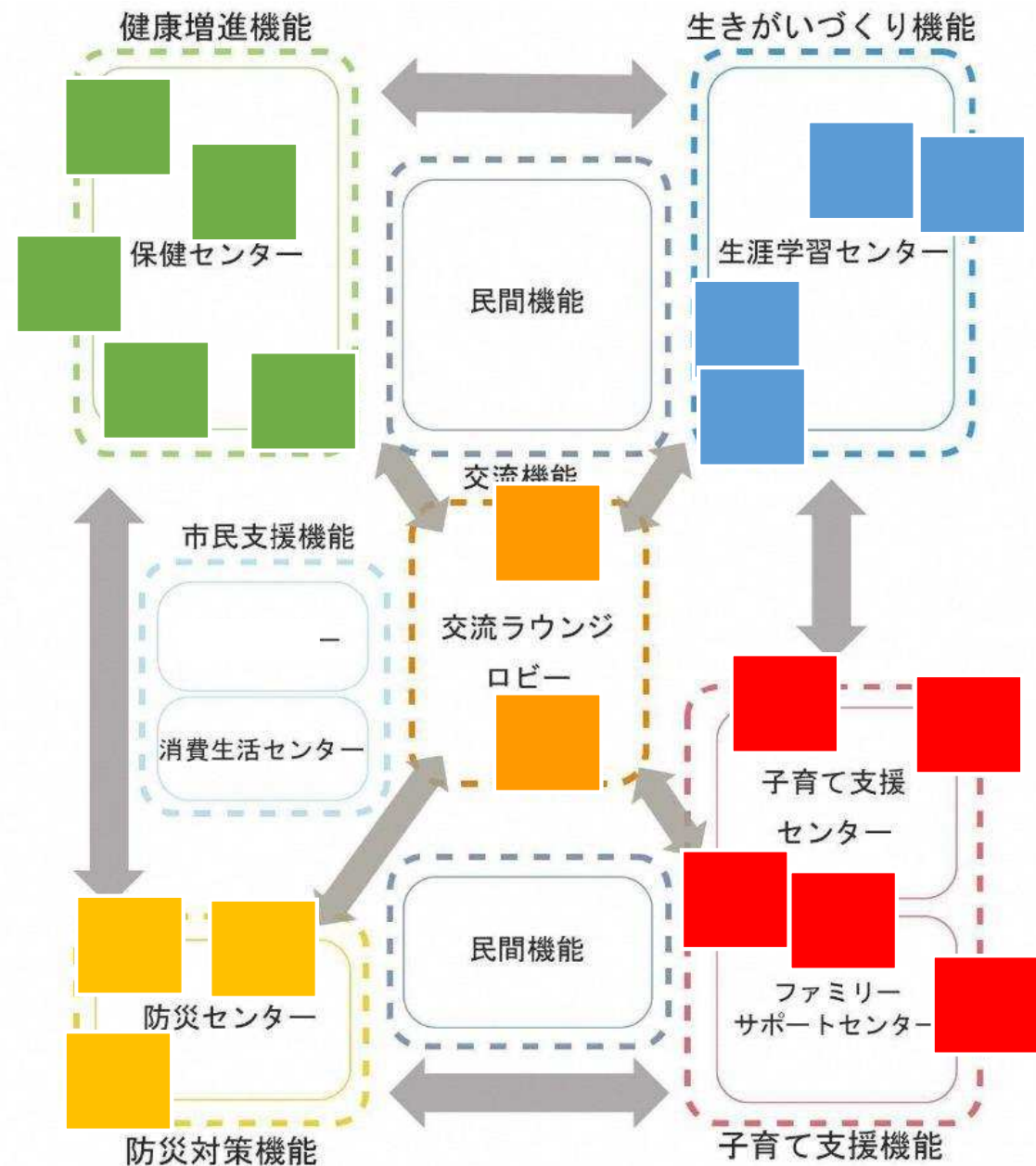
：第2回第3回は高校生のみでグループワークを行ない、高校生独自の意見を集約する。

：第4回は全体ワークショップに同席しこれまでのグループワーク結果をプレゼンする。

ワークショップ（グループセッション）のテーマ（案）

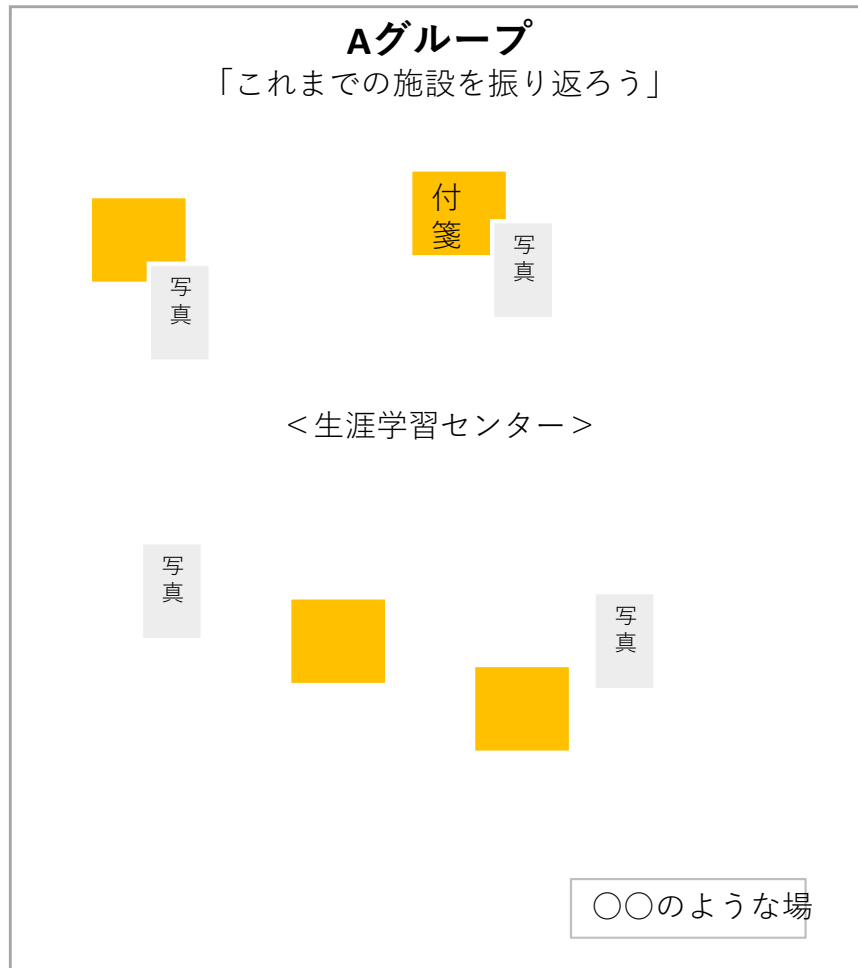


第1回ワークシート イメージ



※ワークシートの完成図はあくまでイメージです。実際はグループ毎にまとめ方にもかなり差が出ると想定しています。

<参考事例> 第1回ワークシートイメージ



※ワークシートの完成図はあくまでイメージです。実際はグループ毎にまとめ方にもかなり差が出ると想定しています。

